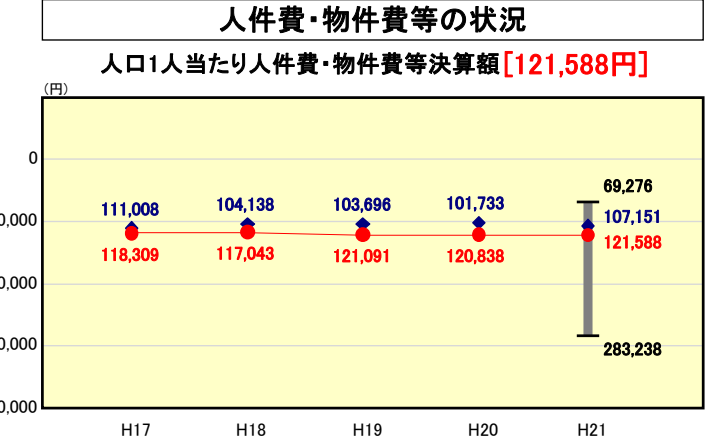
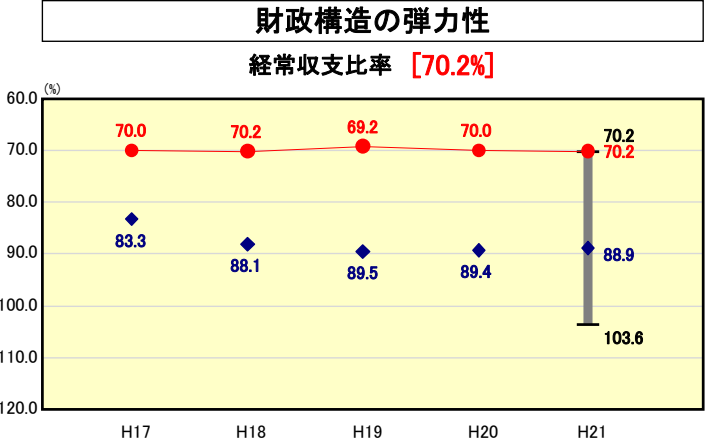
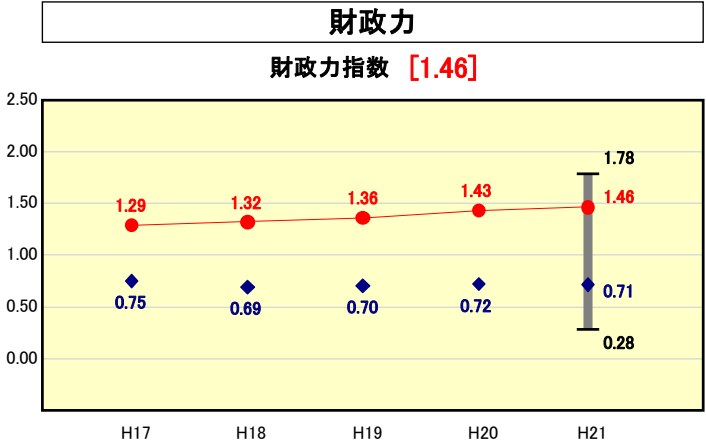


# 市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

**分析欄**

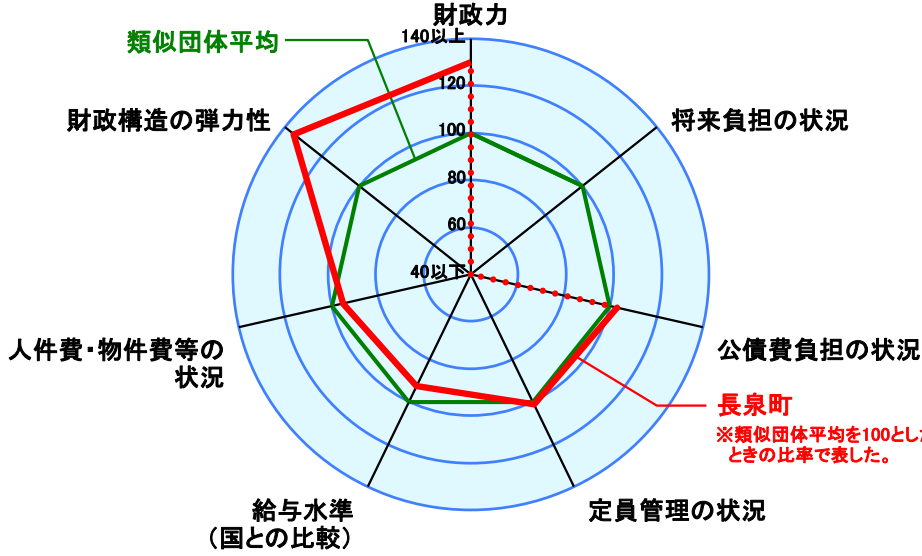
**【財政力指数】**  
近年、財政力指数1.2以上を維持しており、今後も現状の水準を維持する。

**【経常収支比率】**  
予算編成時に70%前後に収まるように心がけており、今後も人件費の削減や公債費の抑制に努めることで、義務的経費を抑え、現状の水準を維持する。

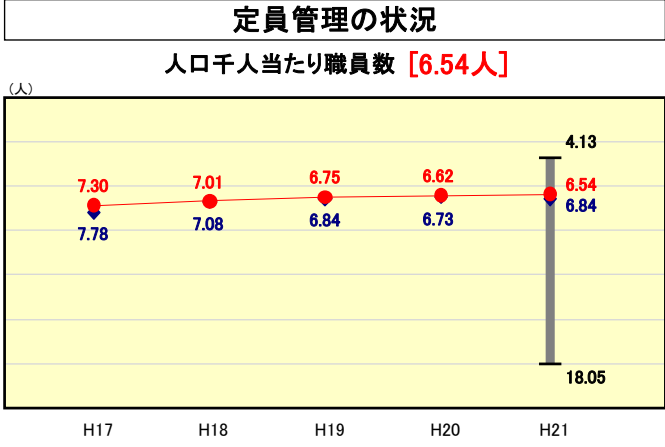
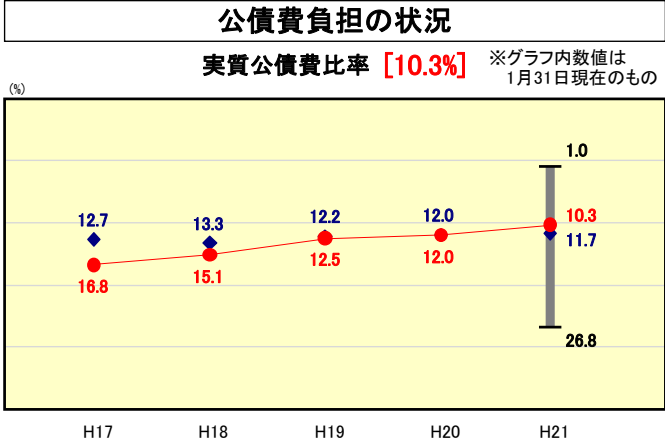
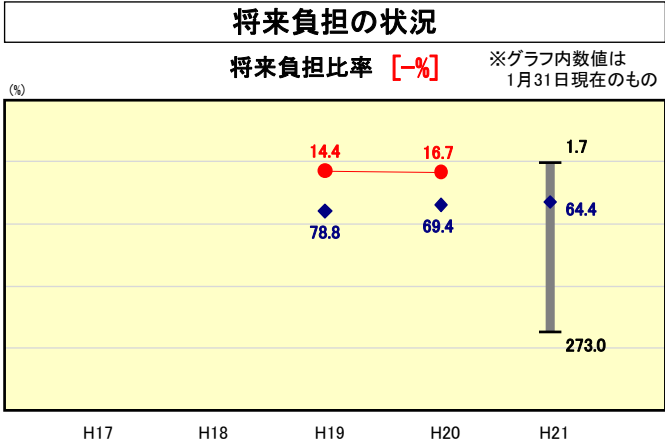
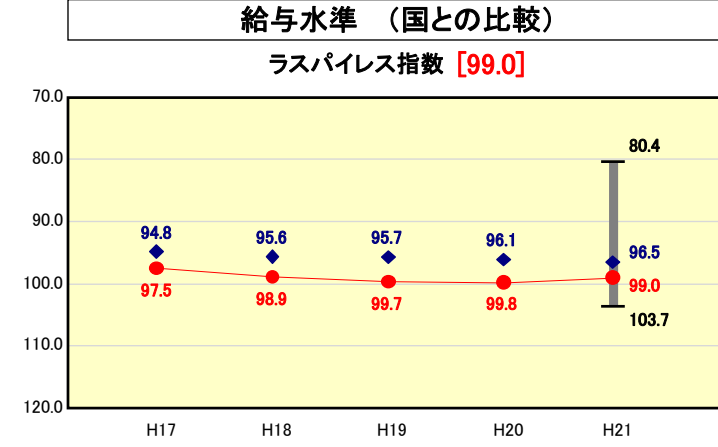
**【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】**  
集中改革プラン等により人件費は削減しているものの、物件費については 各種緊急雇用創出事業の実施やルミナスストリート整備事業(防犯灯高照度化事業)により、増加しているが、短期的な増加要因であるため、今後は適正化することが見込まれる。

**【ラスパイレス指数】**  
今後も人事院勧告をもとに適正化に努める。

人口	40,357	人(H22.3.31現在)
面積	26.51	km <sup>2</sup>
標準財政規模	9,647,024	千円
歳入総額	15,170,904	千円
歳出総額	14,574,652	千円
実質収支	508,174	千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
 ※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
 ※類似団体平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



**【将来負担比率】**  
平成13年度以降、地方債については、公債費の元金以下に抑えることにより、地方債残高を減少させてきた結果、今年度、将来負担比率は発生しなかった。今後も財政の健全化に努める。

**【実質公債費比率】**  
過去に実施した大型事業や、PFI方式による最終処分場の建設・運営などにより類似団体とほぼ同位置にあるが、債務負担行為で取得した大規模用地の償還がまもなく終わるため、今後は適正化が見込まれる。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
現在、類似団体平均とほぼ同位置にあるが、今後も適正化に努める。

類似団体内順位 1/139  
全国市町村平均 92.8  
静岡県市町村平均 89.7

類似団体内順位 48/139  
全国市町村平均 11.2  
静岡県市町村平均 12.0

類似団体内順位 62/139  
全国市町村平均 7.33  
静岡県市町村平均 6.94